

平成28年度における地方創生加速化交付金に係る事業実施状況について

交付金の目的

各自治体の総合戦略に位置付ける地方創生事業の推進のため、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図ることを目的に創設された。

期待される効果

地方における安定した雇用の創出、地方への新しい人の流れ、まちの活性化など

対象事業

平成27年度の国の補正予算において措置され、各自治体において平成28年度に事業を実施するもの。

【草津市における該当事業】

①草津市起業・企業育成支援総合事業（交付決定額：16,474千円）

【事業概要】 専門家による起業家への伴走型支援や、男女共同参画部門との連携による女性起業家の創出を図る。事業者に対する訪問活動により、ビジネスマッチングの促進や展示会への出展支援、販路拡大の支援、産学連携による製品開発等の調査・研究費用補助を行う。

起業から経営の発展までのシーンを総合的に支援することにより、地域経済の活性化を図る。

【重要業績評価指標（KPI）】 創業・第二創業などの企業の立地件数

〔目標〕 5企業（平成28年4月から平成29年3月まで）

②忍者列車でいく！草津線沿線の魅力を活かした公共交通利用促進・地域活性化事業

（交付決定額：5,667千円〔草津市分〕）

【事業概要】 滋賀県ならびに草津市、栗東市、甲賀市、湖南市、日野町および三重県伊賀市による広域連携事業。

観光パンフレットの作成、『忍者』をキーワードにしたラッピング列車の運行による地域へ誘客、沿線魅力動画の制作・発信による認知度・イメージの向上を図る。

【重要業績評価指標（KPI）】 JR草津駅における旅客乗車数の増加

〔基準〕 平成26年度（1日平均）：27,966人

〔目標〕 平成28年度（1日平均）：28,100人

【今後について】

平成29年度に草津市まち・ひと・しごと創生推進懇話会を開催し、事業終了後の重要業績評価指標（KPI）の実績値等を報告するとともに、外部の視点による客観的な評価をいただくため、意見交換を実施予定。